

名古屋 武将隊 大須に出陣



中区大須二丁目 **億萬石** にて甲冑の販売をスタートします。
大須にお越しの際は是非お立ち寄りください！（担当：岩間）

名古屋市中区大須2丁目 30-18

2021年を迎えて

森 直樹（代表取締役社長）



新年明けましておめでとうございます。新年にあたり、今年も昨年同様、何かと不都合の多い情勢とはなりますが、皆さんと仕事ができることを嬉しく思います。昨年は移動の制限、面会の制限、また当然会食も制限があり結果として外部の人の接点が少なくなった一年でしたが、その状況に順応し、必要最低限の行動でいかに成果を出すかが問われた時期であったように思います。変わらずそれは続きますが、私自身の行動も変えていくことでまた前向きになっていけるのではと思いました。その一つが笑顔です。マスク越しでの表情をより明るくすることで自身を明るく、また周囲の人達も明るく出来るのではないのでしょうか。今は威勢よく声を上げるのも望ましくないなので、そこだけでも強く意識をしていきたいです。同時に、業務の自動化やWEBサイトの拡充による集客等、人に頼らない仕事の仕組みを作ることも挑戦していく一年にしたいです。省力化で個々の負担を減らし、より働きやすく、人のできる仕事のレベルアップを図る事が出来れば、結果さらに良い仕事ができるでしょう。また今年には新たなメンバーも増やしていき、より充実した一年を過ごすことができることを楽しみにしております。今年も、皆様よろしくお祈りします。

エンジン車全廃へ秒読み開始

光田 昭男（営業部）



いよいよガソリン車が30年半ば、新車の販売が禁止になるようです。2000年初旬に、キャブレター車が、インジェクション車となり、大好きだったキャブレター（SOLEX）の吸気音が聞けなくなり、今では吸気音を味わう為には、高額なクルマを買うことになってしまいます。例えば、スカイライン GTR：S20 型などのレストア車を購入するには、約1500万～2000万円必要です。フェラーリが購入出来る金額になってしまいます。現在61才。10年後71才。まだ車には乗るはずだが、電気自動車（EV）ハイブリッド車（HV）プラグインハイブリッド車（PHV）水素で走る燃料電池車（FCV）全てをトヨタ自動車が強みにしている。HVは電気モーターとの組み合わせでガソリンを使う。PHVは家庭用電源で充電できるのが特徴。HVは車から送電が出来るので災害時には優位となります。12月モデルチェンジしたMIRAI燃料電池車も良いデザインになりました。10年後には、もっとすごいMIRAIが走っていることになるのではと思います。初めてプリウスに乗った時は、どうやって始動するのかが解らず、戸惑いながら運転したことを思い出します。発進がモーター駆動でとても静かで、驚きました。今月、社用車で購入したカローラツーリング（HV）を運転させてもらいましたが、加速がとても良くて、高速走行も安定していました。進化しています。バイクも変化を見せています。アメリカの代表とされるハーレーダビッドソンもEVを生産している。ハーレーの良さは、今にも静止しそうな腹に響くエンジンのアイドリングが魅力だったのに。でも一度は乗ってみたいですね。音無しバイク。魅力を感じないなあ。懐かしい話だが、小学生の頃、車のプラモデルを作る時に、別売りとなっていたマブチモーターと単三乾電池2本を購入したことを思い出す。おこづかいが少なく、高価な買い物だった。当時のラジコンカーもエンジンで駆動させていたが、今では、モーターとバッテリーで動かしている。子供たちは、先駆けて電気自動車を作っていたのだ。身近では、星崎交差点にあったヤナセが、テスラのショールームになりそうです。

変化させられ見えないものが見えてくる「憎き新型コロナ」 伊東 郁二（特販部）



昨年4月頃から、コロナ渦のため、出張以外は在宅勤務を主に、働き方改革をしながらやらせてもらっております。出張へ行かせてもらった際には、帰宅後、自宅でもマスク生活をし、家族への配慮も出来る限り行っております。来客や必要に応じて出社する場合には、広々としている本社5階以外には極力立ち寄らない様にし、最善の注意を払って行動しています。会社からは、在宅勤務用の機器を準備していただき、環境を整えてもらいましたこと、たいへん感謝すると共に、有難い限りです。25年以上、出張が主体の業務体系でしたので、「人生初の在宅勤務」を経験するにあたり、当初は戸惑いだけでした。25年間のリズムとは全く異なるため、「なかなか慣れないこと」・「毎日自宅にいる罪悪感」・「このままダメ人間になってしまわないか？の恐怖感と心配」などなど、精神的に落ち込んだことも正直ありました。社会から置いてきぼりを食った様で、『真面目人間ほど「危ない』と痛感しました。そんな時、良いタイミングで光田さんから「LINE」をもらい救われました。また、「自分自身の真面目さ」を「悔やんだ日」も少なくはありませんでした。半年経過した頃から、6時半までには「着替えること」・「時間（8時～12時・13時～17時）厳守」に努め、自分なりのリズムを作ることが出来ました。当初は、出掛けないので着替えをしなかったこともありましたが、「着替えること」でスイッチのON/OFFのリズムが出来たことには、驚きです。何よりも在宅勤務をさせてもらい、母親・嫁さんとの接点が大きく増えました。話だけは聞いておりましたが、母親を目の前で見て、実際に体験して「認知症の怖さ」と「世話の大変さ」を知ることが出来たことは、私にとって大きな財産だと思います。3人の子供たちの協力、孫たちが毎日母親と接してくれることへの感謝の気持ちが、日に日に増してくる今日この頃です。何よりも、『人1倍文句は言うが、頭の中を切り替えて母親と接してくれる「スーパーマンの様な嫁さん』には、ただただ頭が下がり、感謝、感謝しかありません。有難いです。昨年は、森松マンの皆さんと家族に助けられ、「感謝・感謝」の1年でした。今年も、先の見えない1年になりそうですが、「新型コロナ」に負けず、頑張ります。

歴史を感じる鎌倉

河嶋 桂子 (東京オフィス)



2020年は、新型コロナウイルスの忘れられない一年となり、引き続き2021年も終息の兆しが見えないなか、迎える事となりました。コロナ禍での過ごし方の基本は、自粛と言われておりますが、それぞれに悩むところかと思えます。そんな中で、この秋は、同じ神奈川県内での散策を考え、鎌倉に出掛けました。電車に乗って30分くらいで到着した古都鎌倉は、歴史も感じられる素敵なおところです。鎌倉は、鎌倉時代には日本の政治において最も重要な位置のひとつを占めていました。12世紀末から14世紀半ばの1333年まで幕府が置かれ、鎌倉文化が全国に広がりました。また、近代に入ってから、鎌倉文士と呼ばれる作家、美術家などの文化人が集まり住み、いくつかの小説やドラマの舞台となってきました。「歴史都市」でもあり、「文化都市」「観光都市」でもある鎌倉は、とても人気で、紫陽花の咲く頃が最も賑わいますが、秋の紅葉も見どころ満載です。コロナ禍で、海外の観光客はあまり見かけませんが、鎌倉駅前から鶴岡八幡宮へと続く小町通りは、人出も多く、今回はバスや江ノ電を利用して、少し足を延ばすことにしました。鎌倉駅から東の方角、横浜市金沢区六浦へと続く道は、古に六浦路と呼ばれた金沢街道で、商人たちが塩や海産物を運ぶ、塩街道として栄えていました。そちらには、鎌倉で最も古い歴史を誇る「杉本寺」など、とても風情があるお寺があります。今回はその杉本寺や浄妙寺、報国寺を訪ねました。報国寺は、「竹の寺」とも言われ、京都嵐山ほどではありませんが、十分その雰囲気を楽しむことが出来ます。またその竹のお庭では、お抹茶を楽しむことも出来ました。どのお寺も、人は少なく、紅葉も楽しんで、とても気分が安らぎました。散策中の小径で見かけた古民家カフェに立ち寄り、和服姿の若いご夫婦が営むお店でした。3年掛けて物件を探し、この家に出会い、原形を出来るだけ残して、始めたそうです。装飾品や器などにもこだわりが感じられ、丁寧に淹れた珈琲や優しい味の土鍋プリンで素敵な時間を過ごすことができましたが、最初から最後まで、客が私たちだけ…。この観光シーズンに、若いおふたりが心配にもなりました。令和3年度はどのような年になるのでしょうか。明るい話題の多い一年になることを心より祈っています。



あなたに逢いたくて まつ田 せいこ井

岩間 正美 (森松産業)



11月中旬にGoToトラベルを利用した越前ガニを食すバス旅行に申し込みをしていましたが、新型コロナウイルスの第三波の初期であり、感染者がどんどん増えている中でさすがにリスクが高いと思いバス旅行はキャンセルしました。ですが、妻がどうしても「セイコガニ井」が食べたいと言うので費用は高くなりますがマイカーにて福井県まで行くことにしました。「セイコガニ井」が食べられるのはセイコガニの漁ができる12月末までとのことで11月末に妻と二人で福井県まで行ってきました。ネットで「セイコガニ井」を提供している店を探し、「魚屋の喰い処 まつ田」の「まつ田せいこ井」がTVでも紹介されており、ここがいいとのことで予約のTELをするが、予約が多くてテイクアウトしか用意できないとのことだったので、景色の良いところで、車内で食べてもいいかとセイコガニ3杯を使った「せいこ井」を予約しました (<https://etizenkani.jp/>)。当日は朝7:00に自宅を出て途中名神高速で事故渋滞に合い11:00頃にお店に到着、「せいこ井」を購入し景色のいいところを探していましたが、せっかく福井まできたのだから越前ガニを食べて帰ろうということになり、



途中のお店へ飛び込みましたが予約無しでは無理なお店が多く、やっと見つけたお店で越前ガニの茹でを妻と各1杯ずつ食べ、「セイコガニ井」は夕食となりました。「越前ガニ」「セイコガニ井」共にすごく美味しくいただきました。

2021年 目標・願い

コロナに負けず
無病息災でいれますように
松井宜一

クロスバイクで
知多半島一周
安井浩二

ゴルフでスコア
100を切る
則武恵秀

毎日マスク生活なので、
より表情を明るくしていく
森直樹

人の気持ちに
敏感になる
久野絢一朗

早くマイカーが持てるまで
運転が上達したい
小坂美香

病気で迷惑かけないように
健康に気をつける
山口治剛

名言

大脇 勝治（製造部）



家でのリラックスタイムと言えば読書と漫画とアニメですね。社会現象をも起こす作品の数々。作品の中には沢山の「名言」が存在します。今回は少年のバイブル、週刊少年ジャンプの作品の中から少しご紹介します。「お前はもう死んでいる」（北斗の拳／ケンシロウ）北斗の拳の大名詞といえばこれ。実はこの台詞、作中一回しか言ってないのをご存知でしたか？「虎はなぜ強いと思う？もともと強いからよ」（花の慶次／前田慶次）勝負を挑んできた者に対して投げた言葉。深みのある至言です。「あんたが年をとれば、あたしも年をとる。それでいいじゃないか」（幽遊白書／玄海）老いる事に葛藤する者に対する言葉。素敵です。「親父の栄光時代はいつだよ…全日本の時か？オレは…オレは今なんだよ！」（スラムダンク／桜木花道）伝説のバスケット漫画の一コマ。20代30代のバスケ経験者なら大体知っていると思われる名言ですね。「なんとかなる」（シャーマンキング／麻倉葉）決して他力本願で楽観的な気持ちではなく、なんとかなるように努力しているから大丈夫。と自分を信じる言葉。見えない未来を考えすぎても不安になるだけだから「なんとかなる」と言い聞かせる勇気の言葉であったり、相手を安心させる言葉であったり、諦めそうな自分を鼓舞する言葉だったり、様々な意味を持っています。私の座右の銘です。「胸を張って生きろ。己の弱さや不甲斐なさにどれだけ打ちのめされようと心を燃やせ。歯を食いしばって前を向け。君が足を止めて蹲っても時間の流れは止まってくれない。共に寄り添って悲しんではくれない。」（鬼滅の刃／煉獄杏寿郎）映画興行収入300億円を突破した鬼滅の刃。この作品を見て何も感じない人は、きっと鬼です。皆さんにも心を震わせた作品が一つや二つはあるはずです。本だけではなく、音楽だったり映画だったり。こんな時代だからこそ、お休みや空いた時間にそんな作品に全集中常中してみてもいいかがでしょうか。